

# 放射線物質の簡易測定 いずれも 基準値を下回る

町では原子力発電所の事故による放射性物質の影響が心配される中、生産者や消費者の不安を少しでも解消するため、町内の希望者について農産物などの放射性物質の測定を実施しています。

これまでに測定した結果は次のとおりです。(詳しい結果は、くずまきテレビのデータ放送または町のホームページをご覧ください。)  
町では、保育園や学校の給食について5月28日測定しましたが、いずれも不検出でした。



測定機器はNaIシンチレーションスペクトロメーター(購入価格168万円)で、短時間で簡易に測定できる機器です。

## 5月2日～28日に簡易測定した結果

カッコは検体数、単位:ベクレル/kg

測定品目	結果
食品 フキノトウ、コゴミ、ウルイ(3)、アイコ(2)、行者にんにく(2)、よもぎ、原木しいたけ(4)、タラの芽(3)、玄米、ウド、ワラビ(3)、いちご、シドケ(2)、フキ、ミズ	不検出
原木しいたけ、乾燥しいたけ、コシアブラ、ゼンマイ	8.3～23.3

食品の基準値は100ベクレル/kgです。

カッコは検体数、単位:ベクレル/kg

測定品目	結果
食品以外 土壌(6)	5.5～48.7
薪・ペレットストーブの焼却灰(4)	618～1,417
牧草(5)	不検出
牧草(1)	39.6

焼却灰の安全基準値は8,000ベクレル/kg以内ですが、肥料として畑にまく場合は400ベクレル/kgを超えた灰は使用できませんので、燃えるごみとして出してください。

※結果はセシウム134とセシウム137の合計値です。  
※測定は、火・水曜日に行っています。詳しくは農林環境エネルギー課 ☎66-2111 (内線145) へ

# 7月22日(日)投票

## 農業委員会委員の選挙

町農業委員会委員の任期が本年の8月19日で満了するため、来る7月22日に選挙が行

われます。選挙で選ばれる委員は10人です。農業委員は、農業者の代表です。一人一人の意思を農政に反映するため必ず投票しましょう。

■立候補届出の受付  
7月17日(火)

■投票できる人  
平成24年1月1日現在で調

製された農業委員会委員の選挙人名簿に記載されている人。資格要件は、町内に住所のある満20歳以上の人で、①10アール以上の農地を耕作している経営者 ②その同居の親族で、おおむね60日以上農業に従事している人。

■選挙管理委員会事務局(☎66-2111 内線215)

## 農業者 戸別所得補償制度 交付申請の受付をします

農業者戸別所得補償制度の交付申請受付のため、6月5日(火)から8日(金)に各地区を訪問します。日程および会場は、下記のとおりですので、ご確認のうえ最寄りの会場にお越し下さい。必要なものは郵送した書類一式と印鑑通帳です。

【申請期限】6月29日(金)  
【問合せ先】町農業再生協議会  
(担当:農林環境エネルギー課 ☎66-2111 内線145・146)

月日	会場	時間	対象地区
6月5日(火)	元木生活改善センター	10:00～11:30	元木
	小屋瀬農村センター	13:30～15:00	小屋瀬
6月6日(水)	ゆきわり荘	10:30～11:30	吉ヶ沢
	土谷川生活改善センター	13:30～14:30	土谷川
6月7日(木)	星野生活改善センター	10:00～11:30	星野・馬場
	小田林業研修センター	13:30～15:00	小田・垂柳
	冬部生活改善センター	10:00～11:30	下冬部・田屋・根地戸・市内・境の沢・名前端・毛頭沢
6月8日(金)	田野構造改善センター	13:30～15:00	前里・田部馬淵・正路・寺畑・触沢・上田野
	橋場生活改善センター	10:00～11:30	大沢・橋場・野中
	江刈農村センター	13:30～15:00	泉田・小苗代・中村・寺田
6月9日(土)	遠矢場林業研修センター	10:00～11:30	江刈馬淵・遠矢場・車門
	五日市生活改善センター	13:30～15:00	山岸・五日市・栗山
6月10日(日)	総合センター	10:00～12:00	田代・平船・田子・城内小路・下町・新町
	総合センター	13:30～17:00	浦子内・茶屋場・四日市・江刈川 ※上記日程に来られない人

## 4月1日～5月28日までの視察団体・人数

カッコは人数  
 ▶日本電波ニュース(2)▶長野県川上村(15)▶群馬県前橋市議会真政会、未来の会(10)▶埼玉県・自治労連(23)▶岐阜県可児市議会(10)▶宮崎県串間市総合政策課(4)▶宮城県加美町経済団体連絡協議会(16)▶愛媛県宇和島市役所(1)▶千葉県・自治労連千葉県本部(20)▶山形県鮭川村文教委員会・産業厚生委員会(16)▶長崎県議会公明党県議団(2)▶東京都・(株)安川電機(3)▶千葉県・電機連合千葉地方協議会(30)▶京都府・京都自治労連(10)▶埼玉県・自治体問題研究所(12)▶千葉県山武郡市議団日本共産党(5)▶富山県永見市議会(7)▶宮崎県新富町議会産業建設常任委員会(5)▶盛岡市議会エネルギー対策特別委員会(11)▶日立製作所(5)▶宮崎県串間市(3)▶東京都・自治労連本部(7)▶久慈市エネルギー検討会(20)▶千葉県袖ヶ浦市議会環境保安対策特別委員会(12)▶宮城県・泉病院友の会(10)▶東京都・自治大学校(5)▶宮城県加美町協働のまちづくり推進課(3)▶その他 ▶計30団体・292人

## エネルギー関係視察受入状況

年度	団体数	人数
20	283	4240
21	186	2541
22	111	1480
23	269	4083



## 本町の再生可能エネルギーへの取り組みに 視察団・取材陣が続々

本町の自然エネルギーへの取り組みを視察・取材したいという団体が、全国から続々と訪れています。22年度には減少傾向にありましたが、昨年の東日本大震災、原発事故以降はクリーンエネルギーの町として再び注目され、団体数・人数とも増加しています。今年度も、地方議会の議員や自治体職員を中心に4月から5月末までに30団体・約300人が訪れています。  
 案内は、農林環境エネルギー課の職員が主に担当。施設間は距離があり移動時間が必要で、半日のみの視察などは見学箇所数が限られますが、町内の施設に宿泊し2日間じっくり視察する団体もあります。この他にも、町づくりや第3セクターの取り組みなどについての視察も、多く受け入れています。